

「平成22年度地域密着型金融」の取組状況について

当行は、「顧客から最も支持・信頼される銀行」を目指し、地域経済の活性化、中小企業金融の円滑化を図るため、「地域密着型金融推進プログラム」を作成し、意欲的に取組んでまいりました。

ここに、平成22年4月から平成23年3月までの1年間の取組みをまとめましたので、お知らせします。

中小・零細企業の育成・支援、顧客利便の向上、地域貢献への積極的な取組みなど、地域密着型金融を推進し、地域の発展に貢献してまいります。

地域密着型金融の取組分野

- 1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
- 2．事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
- 3．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

取組項目	主な取組状況
一、ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	
経営改善に向けた取組み	<p>取組内容</p> <p>地域経済の活性化に資する観点から、本部・営業店が一体となり、顧客とともに「経営改善計画」を策定するなどして、経営改善支援への取組みを強化いたしました。</p>
	<p>取組実績</p> <p>平成22年度中の債務者区分のランクアップ先数は5先となりました。</p>
創業・新事業支援にかかる取組み	<p>取組内容</p> <p>創業・新事業展開にかかる支援を希望される先に対して、兵庫県商工会連合会等外部機関との連携により、専門家による個社別の経営相談を実施し、事業計画の策定支援、販路開拓手法等のアドバイスを行いました。</p> <p>また、創業・新事業展開にかかる案件に対しては、積極的な資金対応を行いました。</p>
	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 創業・新事業支援にかかる経営相談実施件数 18件 ・ 創業・新事業にかかる貸付実績 33件、12億9百万円

事業承継にかかる取組み	取組内容 事業承継問題にかかる個別相談に対応するため、(公財)ひょうご産業活性化センターと連携し、「事業承継窓口相談」を実施いたしました。 また、事業承継計画の作成等、より専門的な支援を希望される先に対し、同センターと連携した専門家派遣を行いました。
	取組実績 平成22年度中の「事業承継窓口相談」実施実績は11先となり、そのうち3先に対して個別の専門家派遣を延6回行いました。

取組項目	主な取組状況
二、事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
たんぎん技術評価サポートローンの取扱い	取組内容 (公財)ひょうご産業活性化センターとの連携により、「ひょうご中小企業技術評価制度」を活用して、企業の強み、弱みを分析するとともに、技術力、成長性、収益性等総合的に評価し、一定以上の評価点を取得した先を対象に「たんぎん技術評価サポートローン」を推進いたしました。
	取組実績 技術評価制度 評価取得件数 40件 たんぎん技術評価サポートローン 実行件数 33件 実行金額 637百万円

<p>経営革新貸付の 取扱い</p>	<p>取組内容 経営革新計画の承認申請をサポートし、経営革新貸付を含めた当 行融資の提案を行いました。</p> <hr/> <p>取組実績 経営革新計画 承認済件数 1 2 件 経営革新貸付 実行件数 4 件 実行金額 1 5 4 百万円</p>
<p>動産担保融資の 取扱い</p>	<p>取組内容 事業価値を見極めたうえで資金を供給する融資手法として、「動 産担保融資」を推進いたしました。</p> <hr/> <p>取組実績 流動資産担保融資 実行件数 4 4 件 うち、売掛債権担保 3 8 件 動産担保 6 件 実行金額 4 9 8 百万円 うち、売掛債権担保 4 4 9 百万円 動産担保 4 9 百万円</p>

取組項目	主な取組状況									
三、地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献										
商工会等外部機関との連携強化によるコンサルティング機能の発揮	<p>取組内容</p> <p>(公財)ひょうご産業活性化センター、兵庫県商工会連合会および各地の商工会等外部機関と連携し、中小企業診断士・社会保険労務士等各種専門家の派遣を受け、個社別に現状分析および経営課題解決に向けた経営相談を実施いたしました。</p> <p>取組実績</p> <p>各種専門家による経営相談実施件数 100件</p>									
「知的資産経営報告書」の作成支援	<p>取組内容</p> <p>企業が有する技術力、販売力、ノウハウなどの財務諸表に表れない経営資源を活用し、企業価値を高める経営手法を経営者に周知するため、(公財)ひょうご産業活性化センターと連携し、専門家による企業向けセミナーを実施いたしました。</p> <p>また、「知的資産経営報告書」作成に取組む企業向けに、同センターと連携した専門家派遣を行い、同報告書作成に向けたサポートを行いました。</p> <p>取組実績</p> <p>・「知的資産経営支援専門セミナー」実施状況</p> <table border="1" data-bbox="568 1637 1342 1816"> <thead> <tr> <th>実施年月日</th> <th>開催場所</th> <th>参加先数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平 22.7.14</td> <td>当行神戸支店</td> <td>4 先</td> </tr> <tr> <td>平 22.7.21</td> <td>当行姫路支店</td> <td>5 先</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「知的資産経営報告書」作成に向けた専門家派遣実績 派遣先 6先、延28回</p>	実施年月日	開催場所	参加先数	平 22.7.14	当行神戸支店	4 先	平 22.7.21	当行姫路支店	5 先
実施年月日	開催場所	参加先数								
平 22.7.14	当行神戸支店	4 先								
平 22.7.21	当行姫路支店	5 先								

<p>地域の商工業者等 に向けての情報提供</p>	<p>取組内容</p> <p>地域の中小企業支援策の一環として、金融知識の向上等をテーマとしたセミナーを実施いたしました。</p> <p>(公財)ひょうご産業活性化センターに対して、取引先を「成長期待企業」への推薦を行っております。</p> <p>また、(公財)ひょうご産業活性化センターとの連携による大阪ガス株式会社様のオープンイノベーションにかかるビジネスマッチングを実施いたしました。</p>
	<p>取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊岡市の中小企業経営者の経営・経済研究会において、「流動資産担保融資」についてのセミナーを実施いたしました。 ・当行の推薦による成長期待企業認定先 6 先 ・ビジネスマッチング参加先 10 先

経営改善支援等の取組み実績

但馬銀行

[22年4月～23年3月]

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取 組み先				経営改善支援取 組み率 = /A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /	
		のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数	のうち期末に債務 者区分が変化しな かった先	のうち再生計画を 策定した先数					
正常先	3,986	10		1	7	0.3%		70.0%	
要注 意先	うちその他要注意先	1,424	104	3	91	96	7.3%	2.9%	92.3%
	うち要管理先	13	2	0	2	2	15.4%	0.0%	100.0%
破綻懸念先	170	8	2	3	5	4.7%	25.0%	62.5%	
実質破綻先	92	0	0	0	0	0.0%	0.00%	0.00%	
破綻先	58	0	0	0	0	0.0%	0.00%	0.00%	
小計(～の計)	1,757	114	5	96	103	6.5%	4.4%	90.4%	
合計	5,743	124	5	97	110	2.2%	4.0%	88.7%	

(注)・期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点で整理。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。

・経営改善支援取組み先の定義については、これまでと同様ですが、詳細については別紙「経営改善支援取組み先の定義について」を参照。

・には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はに含めるものに含めない。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はに含める。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理すること。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。

・には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。

・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。

・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」